

令和4年第1回市議会臨時会

市長提案理由

(令和4年1月13日提案)

令和4年第1回市議会臨時会の緊急な招集にもかかわらず、御出席賜り誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症については、日本においても12月中旬頃から連日のようにオミクロン株が確認され始め、感染経路が不明な市中感染も発生していることから、今後の感染動向を注視する必要があります。

オミクロン株は従来株と比較して感染力が高いとされ、諸外国の感染状況を踏まえれば、日本においても感染が急速に拡大することが懸念されます。1月5日には、市内においても10月24日以来の感染者が確認されました。今後の対応については、感染の第6波が到来するという危機感を持って、感染予防の徹底、感染拡大防止対策に努めるとともに経済との両立を図ってまいります。

それでは、ただいま上程されました議第1号「令和3年度別府市一般会計補正予算（第11号）」の概要について御説明いたします。

今回補正する額は、32億円の増額で、補正後の予算額は624億8,870万円となります。

民生費では、国の経済対策により、住居確保給付金及び新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の申請期限が3月末まで延長されたことに伴い、感染症の影響により収入が減少し、生活が困窮する方々を支援するため、それぞれの経費の追加額を計上しています。また、住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり10万円の臨時特別給付金を給付する経費を計上しています。

衛生費では、全国的にオミクロン株による感染が広がり始めている状況に鑑み、感染者の早期発見により感染拡大を防止し、市民の安全・安心を確保するため、別府市PCR検査センターの開設期間を3月末まで延長する経費を計上するとともに、新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施した団体に対する補助金を計上しています。

商工費では、大分県の補正予算（第11号）に計上された地域消費喚起プレミアム商品券支援事業を活用し、消費拡大、消費喚起による地域経済の活性化を図るため、プレミアム率30%が付いた商品券を発行する経費を計上しています。

次に、議第2号「市長専決処分について」は、国の経済対策及び補正予算（第1号）の決定を受けて、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子育て

て世帯を支援するため、令和3年度別府市一般会計補正予算(第9号)と併せて、0歳から高校3年生までの子どもに1人当たり一律10万円を給付することに伴い、令和3年度別府市一般会計補正予算(第10号)を、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、市長において専決処分しましたので、同条第3項の規定により議会に報告し、その承認を求めるものです。

以上で、提出いたしました議案の説明を終わります。

何とぞ慎重審議の上、よろしくお願ひ申し上げます。